

2008年2月22日

各位

東京都港区赤坂二丁目17番22号赤坂ツインタワー本館10階
ngi group 株式会社
代表執行役社長 CEO 小池 聡
(コード番号：2497 東証マザーズ)

／＼Fujisan.co.jp 株式会社富士山マガジンサービス
3月4日を「雑誌の日」に制定

純粋持株会社である ngi group 株式会社(本社：東京都港区 代表執行役社長 CEO：小池 聡 証券コード：2497)の子会社で、日本初の定期購読雑誌エージェンシーである株式会社富士山マガジンサービス(東京都渋谷区 代表取締役：西野伸一郎 以下、富士山マガジンサービス)は、富士山の日(2月23日)を記念して、2008年より、毎年3月4日を「雑誌の日」、3月・4月を「雑誌の月」と制定するよう申請しておりましたが、この度、日本記念日協会により承認されることになりましたのでお知らせいたします。

■ 毎年3月4日を「雑誌の日」、3月・4月を「雑誌の月」として制定した経緯

「3月4日」は“ごっし”(3、4)という語呂合わせだけでなく、3月・4月という一年間で最も多く雑誌の定期購読が開始される時期の始まりを告げる日でもあります。新しい季節の始まりであるとともに、学生にとっては入学の時期、社会人にとっては新年度の時期でもあり、「何か新しい試みをしよう」、「何か新しい知識を得よう」といったきっかけを人々が雑誌に求めている証拠だと思われまます。

こうした経緯を踏まえ、富士山マガジンサービスでは、3月4日を「雑誌の日」、3月・4月を「雑誌の月」として日本記念日協会に申請しており、この度、2月23日に承認されることとなりました。

■ 富士山マガジンサービスのキャンペーンについて

3月4日からの約2ヶ月間(3月・4月)、『雑誌の志* (こころ34)』を大切な人や自分自身に贈るにふさわしい季節に、いつも以上に雑誌を読むきっかけを持っていただきたいと思い、「雑誌の月」の期間中、富士山マガジンサービスが運営する雑誌のオンライン書店「／＼Fujisan.co.jp」において、雑誌購読を促進するための様々なキャンペーンを行います。

「雑誌の日」「雑誌の月」制定に際してのページ：<http://www.fujisan.co.jp/3-4>

今回の制定にあたり、出版社からも多くの賛同も受けており、今後は「雑誌の日」、「雑誌の月」は、雑誌にとって特別な「日」、「月」として広く普及するよう活動を推進してまいります。

* 雑誌の「誌」は、「紙」ではなく「言(ごんべん)」に「志」と書きます。雑誌とは、「志」が「言」う、雑(=様々)な情報を、志をもって伝えるメディアといわれています。

日本記念日協会 (<http://www.kinenbi.gr.jp>)

日本の記念日の総合的な窓口を目指す同協会は、記念日文化の発展を願い、記念日に関するマーケティング、情報の収集と研究、新しい記念日の開発、記念日ビジネスのコンサルティングなどを行っている。

株式会社富士山マガジンサービス (<http://www.fujisan.co.jp>)

日本初の「定期購読エージェンシー」として、雑誌の定期購読・バックナンバーを中心としたマーケティング、販売、配送・梱包、カスタマーサービスおよび顧客管理までを総合的に出版社に提供し、同時に雑誌に特化した EC サイト「／＼Fujisan.co.jp」を運営する会社です。「／＼Fujisan.co.jp」では「週刊ダイヤモンド」や「CanCam」などといった、2700誌以上の雑誌を定期購読で提供しているほか、1000誌、40000号以上のバックナンバーも購入可能。2002年7月設立。主要株主は ngi group 株式会社、トランス・コスモス株式会社。

以上

■ 本リリースに関するお問い合わせ

株式会社富士山マガジンサービス PR 担当
〒150-0036 東京都渋谷区南平台町16-11 アライブ南平台ビル8階
電話：03-5459-7072 FAX：03-5459-7073
E-Mail：info@fujisan.co.jp